

『地区本部マニュアル』

策定への取り組みと

活動の展望

戸倉自治会東地区防災会

1. 戸倉自治会 東地区 防災会



東戸倉1・2丁目	約1,900世帯
自治会会員数	約700世帯 36.3%加入
防災会員	15人

戸倉自治会 … 5 地区

中地区	}	中・西・北地区防災会(第7号推進地区)
西地区		
北地区		
東地区		東地区防災会(第11号推進地区)
南地区		南地区防災会(第14号推進地区 内藤・日吉地域連合防災会に所属)

東地区 東戸倉1・2丁目 …西武線の線路の東側
活動拠点 …窪東公園

2. 年間活動

(1) 定例会 毎月第3土曜日

- ・ 夕やけ公園の清掃、植栽

(2) 訓練・イベント

- 6月 ・ 戸倉東地区総合防災訓練
- 9月 ・ 地区本部開設訓練 および安否確認訓練 1回目
- 10月 ・ 防災フェスタ協力
- 11月 ・ バス研修 ・ 地区防災センター開設運営訓練参加
・ 救命救急講習 ・ 国分寺まつり協力
- 2月 ・ 安否確認訓練 2回目 および物資配布訓練

(3) その他活動

- ・ **地域の福祉施設と連携** 3施設から防災会員に加入
- ・ **地域の店舗や企業向け** 防災訓練のご案内・協力依頼
- ・ **1中CS協議委員会** 委員として参加
一中活動への地域参加
防災訓練のご案内
中学生ボランティア募集
- ・ **戸倉東防災マップ** 作成 配布 更新
- ・ **ペット防災** ケージの確保

3. 地区本部マニュアルの策定

(1) 取り組みの経緯

令和2年度 共通版配布

令和4年度 定例会検討テーマに設定 共通版内容を確認

令和5年度

令和6年度 年度内の策定・発行を目標に設定
共通版をもとに担当者が素案を作成し検討に着手

令和7年度 年度内検討必須テーマに位置づけ
定例会にて再検討開始

令和7年12月 『地区本部マニュアル 原稿』 完成

(2) 内容

共通版の内容を基本に、東戸倉町内活動での内容に修正

地区本部拠点 . . . 窪東公園

地区防災センター . . . 1中

戸倉自治会での連携 . . . 常任幹事・幹事の協力

①留意点

- ・ 発災直後～地区本部開設～2,3日 をイメージ
- ・ 「防災会員」と「協力員」が参集
共に協力して対応できるように
- ・ 自治会員の誰でもわかる内容で 東戸倉地区本部

②構成

- ・ 地区本部立ち上げ～開設
- ・ 備品のセッティング
- ・ 常任幹事と幹事の役割…安否確認
- ・ 地区防災センター（1中）との連携 協力員の派遣

(3) 策定にむけ

①印刷

社会福祉法人「ななえの里」
就労継続支援B型「ともしび工房」への発注

②東地区自治会員に全戸配布

全会員家庭の理解を促進

③常任幹事・幹事への周知説明会の検討

より理解いただくため
班内の申し送り事項として周知

4. 防災マップ改訂の検討

(1) 改訂の機会

前回 令和2年1月発行

- ・ 5年経過
- ・ 地区本部マニュアル完成
- ・ 在宅避難推奨への
避難方針の転換
- ・ 市ハザードマップ改訂

→ 令和8年度活動
発行を設定

保存版 戸倉自治会東地区 防災計画 概要

【災害発生時の行動】

- ① まずは、身の安全と家族の安全を確保
- ② 最も近い火の危険
- ③ 窓や戸を開けて、出口の確保
- ④ 室内の安全を知らせる「緊急連絡カード」の掲示
- ⑤ 外出時を固めて、避難経路や集合場所
- ⑥ 避難する際は、分電盤のブレーカーを切閉
- ⑦ 自宅の安全を確認したら、できるだけ在宅避難を考えよう！

戸倉東地区 防災活動体制

【災害発生時の連絡体制】

- 【1】防災時の自治会組織機能と役割
- 【2】地区本部の機能（先べし活動体制を参照）

風水害などへの対策

① 日頃の備え

② 上陸前の十分な備え

③ 早めの避難

避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応
1 避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応
2 避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応
3 避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応
4 避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応
5 避難の準備	避難の行動	避難の場所	避難後の対応

(2) 内容の検討

①地区本部マニュアル内容の抜粋

マニュアルは冊子形式

→ポイントがひと目でわかる工夫 図表の活用

②最新マップに改訂

新府中街道が東戸倉内を開通

多数の新築住宅

5. 地区本部マニュアルと防災マップ

今後の課題

(1) だれが参集しても地区本部を開設できるように

防災会員以外の方でもわかる工夫

- ・ 防災倉庫内の整理…インデックス
- ・ 各機材の使用手順書
- ・ アクションカード

(2) 地区本部の運営をスムーズに

班体制(指揮系統)の構築

- ・ 防災会員を各班リーダーとして
- ・ 総務班/情報収集班/消火班/救出救護班
避難誘導班/給食給水班 など

指揮系統表

6. 今後の活動にむけて

課題と展望

(1) 最重要課題

担い手の「高齢化」と「不足」

= 防災会員の急激な減少

→ 新規会員増に向けた取り組みが必要・・・

そのためには・・・

(2) 地域連携

①自治会

i) 新築住宅への加入アプローチ 「新築マンション」

ii) 防災ボランティアの募集

「防災協力員」制度の復活を検討

- ・ 短時間ならお手伝い可能な方
- ・ 『常任幹事』『幹事』に年度末にアプローチ



②地域内の団体や企業

i) 防災活動への参加協力を依頼

訓練参加案内、当日お手伝いスタッフの派遣依頼

訓練景品の提供

AEDのマップへの掲載

ii) TOYOTA恋ヶ窪リビングミライエ

TOYOTAの新規事業（地域のまちづくり）

自治会内に利用案内を回覧 → 今後の連携を検討



iii) 災害時協力協定の検討

③市立第一中学校（1中）

地域の防災会として、防災活動に協力を継続

- ・ PTA主催防災訓練
- ・ 1中HUGなど

→コロナ禍で断ち切れ

→より新たな繋がりを模索中

→ CS協議委員会の活用

④防災まちづくり学校との連携

防災まちづくり学校修了生にアプローチ

- ・ 新メンバーの勧誘
- ・ 先ずはボランティアとして

→ 学んだ知識を活かせる実地研修として参加を！

⑤民生委員との連携

避難行動要支援者への対応

→ 防災会と当事者と近隣住民と

日頃からの顔の見える関係づくりが大切！

(3) 訓練の充実

- ①**安否確認訓練** 年1回から2回に
- ②**地区本部開設訓練** R7年度新設
自治会役員(常任幹事)の参加を必須に
- ③**新たな訓練の検討**
 - i) 炊き出し訓練に代わる訓練の検討
→ラップ調理など
 - ii) 親子で参加できる訓練
→子どもも楽しく参加できる内容
段ボールで防災グッズ工作 など

(4) 学習会・イベントの開催

①**防災会主催 学習会・講演会**

R5年度 学習会を企画・開催

毎月定例会前に1時間

箸作り/恋ヶ窪の歴史講話/防災ゲーム

高齢者向けスマホ学習会/ など

→内容をあらためて検討

インタイムな内容で

情報発信と情報交換の場

新規の自治会員・防災会員を勧誘する場としても

②自治会主催 新規事業の検討

多世代で集える

役員の手間があまりかからない内容で

(案) 自治会主催フリーマーケット・バザーなど

地域の連携が大きなカギになる！

ご清聴ありがとうございました

戸倉自治会東地区防災会